



令和8年度 学校だより

天王丘



令和8年9月1日(火)

第 11 号

観音寺市立栞田小学校
発行

「自分から」の一步を大切に

2学期が始まりました。子どもたちの元気な声が学校に戻り、校舎にもいつもの活気が戻ってきました。始業式では、2学期に大切にしてほしいことを話しました。

それは、「自分から」です。

授業では、自分から問いをもち、自分の考えを伝えてみる。学校生活では、身の回りに目を向け、自分にできることを見つけて動いてみる。そして、人との関わりでは、自分からあいさつをしたり、相手を思って声をかけたりする。

そんな一つひとつの「自分から」を、2学期は学校生活のいろいろな場面に広げてほしいと思っています。誰かに言われたからするのではなく、「自分がやってみよう」と一步を踏み出す。ほんの小さな一步でも、そこにはその子なりの思いや成長があります。そんな子どもが一人、また一人と増えていけば、教室の空気が変わり、学校はもっと温かく気持ちのよい場所になっていくはずですよ。

そして、「自分から」の根っこに大切にしたいのが、自分も人も大切にすることです。

自分の命も、友達の命も、かけがえのない大切なものです。うれしいときには一緒に喜び、困っている人がいたら声をかける。そして、自分がつらいときや困ったときには、一人で抱え込まず、誰かに話す。人とつながることは、自分を大切にすることにもつながります。

自分から学ぶ。自分から整える。自分から人とつながる。

1学期に大切にしてきた「温かさとけじめ」。2学期は、そこにもう一つ、「自分から」を加えます。昨日まで言われてしていたことを、今日は自分からやってみました。いつもより少し周りを見て動いてみた。友達にそっと声をかけてみた。そんな何気ない姿の中にこそ、子どもたちの成長が表れます。その小さな「自分から」を見逃さず、「今、自分からできたね」と認めていく。その一言が、きっと次の「自分から」につながっていきます。

2学期も、子どもたち一人ひとりの小さな一步を、学校・家庭・地域の皆様と一緒に見つけ、喜びながら育てていきたいと思っています。

全国の舞台へ ～栞田小みんなで応援します！～

この秋、栞田小学校の仲間が二つの全国大会に挑戦します。

運動部の男女混合4×100mリレーチームは、香川県代表として、11月に東京・国立競技場で開催される「日清食品カップ第42回全国小学生陸上競技交流大会」に出場します。男女混合リレーでの全国大会出場は、昨年度に続いて2年連続となります。

また、合唱部も香川県代表として、11月に浜松市で開催される「第79回全日本合唱コンクール全国大会小学生部門」に出場します。

全国大会の舞台に立つのは、運動部や合唱部の子どもたちです。でも、同じ栞田小学校で過ごす仲間が、大きな舞台に挑戦することを、みんなで喜びたいと思います。

「がんばってきてね」「応援しているよ」。そんな言葉が自然に交わされ、仲間の頑張りを、自分たちの喜びとして一緒に喜べる学校でありたいと思います。

全国の舞台へ挑戦する仲間を、栞田小学校みんなが応援していきましょう。

